

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2019年度)

| | | | | | |
|----------------|--|-----------------------------------|------------------|-------|---------|
| 専門分野区分 | ヒューマンスキル | 科目名 | キャリアデザイン I | 科目コード | TL011A1 |
| 配当期 | 前期・後期・通年 | 授業実施形態 | 通常・集中 | 単位数 | 1単位 |
| 担当教員名 | 藤井徹也 | 履修グループ | <u>1H(IN/IS)</u> | 授業方法 | 講義 |
| 実務経験の内容 | 人材あっせん領域において、キャリアコンサルタントとして1年8ヶ月、若年層を始めとする就労希望者に対し就労相談および支援を行ってきた実務経験を活かし、各学生の経験や考え方からそれぞれの価値観の整理と今後の方向性について講義を行う。 | | | | |
| 学習一般目標 | 自己理解や他者理解、社会を知るためのグループワーク、グループディスカッション等を通じて、キャリアについての概念や理解を深めることによりキャリア意識を養うことを目標とする。また、授業を通じて、文章力やコミュニケーション能力を身につける。 | | | | |
| 授業の概要および学習上の助言 | キャリアについての概念を説明するとともに、自己理解や他者理解、社会を知るためのグループワーク、グループディスカッション等を通じて自分自身を振り返り、今後の人生について考える。グループでの演習やワーク、グループディスカッション等実施しますので、主体的に参加するようにして下さい。 | | | | |
| 教科書および参考書 | キャリアデザインノート I | | | | |
| 履修に必要な予備知識や技能 | なし | | | | |
| 使用機器 | なし | | | | |
| 使用ソフト | なし | | | | |
| 学習到達目標 | 学部 DP(番号表記) | 学生が達成すべき行動目標 | | | |
| | 3 | 社会や職業に対して関心を持つことができる。 | | | |
| | 4 | 自らの考えを文章もしくは口頭で説明することができる。 | | | |
| | 5 | 自分や他者、社会を知り、自ら継続的にキャリアを考えることができる。 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 達成度評価 | 評価方法 | | 試験 | クイズ 小テスト | レポ ート | 成果発表 (口頭・実 技) | 作品 | ポート フォリ オ | その 他 | 合計 |
|-------------|-----------------|-------------|--|-------------|----------|---------------------|----|-----------------|---------|-----|
| | 総合評価割合 | | | | 70 | | | | 30 | 100 |
| | 学部 D P | 1.知識・ 理解 | | | | | | | | |
| | | 2.思考・ 判断 | | | | | | | | |
| | | 3.態度 | | | 10 | | | | 10 | 20 |
| | | 4.技能・ 表現 | | | 30 | | | | | 30 |
| 5.関心・ 意欲 | | | | 30 | | | | 20 | 50 | |
| 評価の要点 | 評価方法 | | 評価の実施方法と注意点 | | | | | | | |
| | 試験 | | | | | | | | | |
| | クイズ 小テスト | | | | | | | | | |
| | レポート | | 授業で実施するグループワークや課題の提出で判断する。 | | | | | | | |
| | 成果発表 (口頭・実技) | | | | | | | | | |
| | 作品 | | | | | | | | | |
| | ポートフォ リオ | | | | | | | | | |
| | その他 | | <p>授業への出席率、姿勢態度、グループ演習での積極性等を総合的に判断する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 授業への出席率 「自分を様々な角度から探究し将来について考える」という授業の性質上、10回以上の出席をもって、単位認定をします。 基本的なマナー 社会への入口となる授業です。社会生活を送る上での基本的なマナーの実践を重視します。 ・遅刻、授業中の飲食・携帯電話・私語等、「学びの場」を乱す行為をしない ・スマートフォン等の電子機器は、授業に関係する場合のみ許可 授業に対する姿勢・態度 グループ演習への真摯な取り組みが必要です。 グループディスカッションやワークでの積極性 単なる雑談の場にならないよう、各自が意図的に参加する。 <p>※一人一人が、互いに成長し合う学びの場づくり・環境づくりの担い手である意識をもち、授業に参加することを依頼する。</p> | | | | | | | |

◇授業で作成したレポートやワークシートについて、クラス担任やキャリア支援課からの要請があった場合は、学生への効果的な進路指導等に活かすため、共有する場合があります。

授業明細表

| 回数 日付 | 学習内容 | 授業の運営方法 | 学習課題(予習・復習) |
|-----------|------------------------------------|----------------|---|
| 第1週 / | 授業目的およびシラバスの案内 CDNの説明、STEP1体験実施 | 講義・グループ ワーク | CDN I/STEP1 『クラスの仲間を知ろう』 |
| 第2週 / | キャリアの概念を伝える 他者理解と共感力を身につける | 講義・グループ ワーク | CDN I/プレ 『これまでの自分を振り返ってみよう』 |
| 第3週 / | 自己理解① 入学目的の振り返り | 講義・グループ ワーク | CDN I/STEP2 『OIC 入学のきっかけを振り返ってみよう』 |
| 第4週 / | 自己理解② 性格傾向や特性を知る | 講義・グループ ワーク | CDN I/STEP4 『あなたはどんな人?』 |
| 第5週 / | 自己理解③ | 講義・グループ ワーク | CDN I/STEP5 『自分について考えてみよう』 |
| 第6週 / | OICでの目標を立てよう① | 講義・グループ ワーク | CDN I/STEP3 『学生生活の目標を立てよう』 |
| 第7週 / | OICでの目標を立てよう② | 講義・グループ ワーク | CDN I/STEP6 『「頑張った経験」の整理をしよう』 |
| 第8週 / | ディスカッション体験 | 講義・グループ ワーク | CDN I/STEP7 『グループで意見交換してみよう』 |
| 第9週 / | OICの学び、社会とのつながり① | 講義・グループ ワーク | CDN I/STEP8 『価値観ワーク』 |
| 第10週 / | OICの学び、社会とのつながり② | 講義・グループ ワーク | CDN I/STEP9 『様々な分野のIT技術者』 |
| 第11週 / | OICの学び、社会とのつながり③ | 講義・グループ ワーク | CDN I/STEP10 『企業は学生にどんな力を求めているんだろう?』 |
| 第12週 / | まとめ①自分を表現しよう | 講義・グループ ワーク | 学校指定履歴書などを使ってワーク |
| 第13週 / | まとめ②授業の締めくくり | 講義・グループ ワーク | CDN I/STEP11 『OIC 在学中のこれからの学びを考えよう』 |
| 第14週 / | まとめ③授業の締めくくり | 講義・グループ ワーク | クラスで最後のまとめ |